

## 第 15 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 2 年 10 月 6 日 (火曜) 午前 9 時 30 分 開会		
	休 憩 9:34-9:34、		
	午前 10 時 8 分 閉会		
会議場所	役場 3 階 第 1 委員会室		
出席委員 氏 名	委員長 梶澤 幸治	委員 立川 美穂	
	副委員長 中村 和宏	委員 渡辺洋一郎	
	委員 正村紀美子	委員 常通 直人	
	委員 鈴木 健充		議長 早苗 豊
欠席委員 氏 名			
説明等に 出席した 者の氏名	副町長 佐野 寿行		
事務局職員	事務局長 仲野 裕司	総務係長 佐藤 史彦	

『会議に付した事件と会議結果など』

### 1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

### 2 議 件

#### (1) 調査事項

- ア 令和 2 年芽室町議会定例会 10 月臨時会議の運営について
- イ 議会会議条例の一部改正について
- ウ 白樺学園高校との包括連携協定事業について

資料 1

資料 2

資料 3

### 3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程 (予定) について
- (2) その他

### 2 議 件 (1) 調査事項

- ア 令和 2 年芽室町議会定例会 10 月臨時会議の運営について

資料 1

- ・副町長：資料1-1説明。
- ・中村委員：資料1-2説明。
- ・委員長：それぞれ提案予定事項について説明あったが、質疑は。
- ・(質疑なし)
- ・委員長：次に審査方法について。
- ・中村委員：資料 1 説明。
- ・委員長：2 から 4 について質疑あるか。なければ以上で決定する。

イ 議会会議条例の一部改正について

資料2

- ・事務局長：資料説明。
- ・委員長：3月から協議をしてきた電子採決システムの運用に向けた条例改正である。説明のとおり、採決システムから「表決システム」と称することは問題ないか。  
(異議無し)
- ・委員長：条例改正案の文言含めて質疑はあるか。  
(質疑無し)
- ・委員長：新旧対照表もある。今後のスケジュールにあるように次回全協で説明をして、12月定例会議で議決をし、年明けの試行につなげたいが、質疑はあるか。  
(質疑無し)
- ・委員長：この内容で全協に提案する。

ウ 白樺学園高校との包括連携協定事業について

資料3

- ・事務局長：資料説明。
- ・委員長：日程は記載のとおり4日間。2常任委員会ごとに対応したいと考えるが、常任委員会はこちらか提案したい。総務経済は22、27日、厚生文教は23、26日と割り当てたい。  
(異議無し)
- ・委員長：前はイメージを固めるために議場で予習を行ったが、今回は2回目ということで、イメージはできるのかなど。あくまで担当委員会が準備を進めていくことになるが、それぞれの説明議員の担当が重要であるが、各委員会内で決定していただきたい。  
(異議無し)
- ・委員長：資料に基づく説明になるが、早い段階で、担当議員も理解して担っていただきたい。また、内容は前回同様の中身となっているが、一部、説明の部分で、協調や問いかけを行うような箇所があるが、この点について意見はあるか。
- ・正村委員：生徒への問いかけということであるが、それはこちらから、例えば「ヤジはどう対処するか」みたいな、ことか。
- ・委員長：いろいろなことが想定されると思うので、委員会内で共有していただければと思う。
- ・委員長：実施まで2週間余りであるが、しっかりと準備をして臨めればと。
- ・常通委員：このフィールドワーク、我々は2回目であるが、生徒さんは初めてであるので、あまり慣れるようなことではなく、しっかりと生徒に向き合って対応してければと考える。
- ・委員長：実りのある事業としていきたい。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

正副委員長一任

(2) その他

①議員研修について

・事務局長：中尾サポータによる議員会主催研修の概要、スケジュールを確認・共有を。事前資料等による質問事項は23日までに事務局へ。

・委員長：何かあるか。

(異議無し)

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	0名	合計	1名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和2年10月6日

議会運営委員会委員長 梶澤 幸治